

まんが日本絵巻 (1977～1978)

メディア TV アニメ

ジャンル ファミリー ドラマ

製作国 日本

1977/10/05 ～ 1978/09/27

TV放映 水曜日
19:30～20:00
TBS

【解説】

日本の歴史を飾った、さまざまな重要な人物たち。そんな彼らの有名な逸話を中心に映像化したアニメーション番組。時は江戸時代。神田に住む枳面屋弥次郎兵衛（弥次さん）とその居候・喜多八（喜多さん）は品川から伊勢神宮へと、珍道中を続けていた。今はやっと藤枝を過ぎて島田に到着。腹ぺこの二人は、さあいただきますと思った饅頭をストンと落としてしまう。コロコロ転がった饅頭は何と馬糞の上へ。そこに一人の男がやってきて……（「弥次さん喜多さん ハラペコ道中」）。実在人物ばかりでなく、説話や伝承、文学上の人物も網羅した点が特色。毎週2本ずつ（時には前後編もあり）の逸話を放映した。各話ごとにアニメーターが独自の画風を発揮し、特に第8話前半「俵藤太の大むかで退治」は『ゴールドライタン』『AKIRA』のなかむらたかしの意欲作として評価が高い。

【クレジット】

演出 長谷川康雄
チーフディレクター 石黒昇
プロデューサー 大矢雅子
鈴木尚志
原案 山中恒
脚本 田代淳二
作画監督 宇田川一彦
音楽 増田豊
ナレーター フランキー堺 Frankie Sakai